

令和2年度 保護者対象SSH意識調査 回答結果

実施期間：令和2年7月9日～7月20日

実施方法：グーグルフォームを利用したWEBアンケート

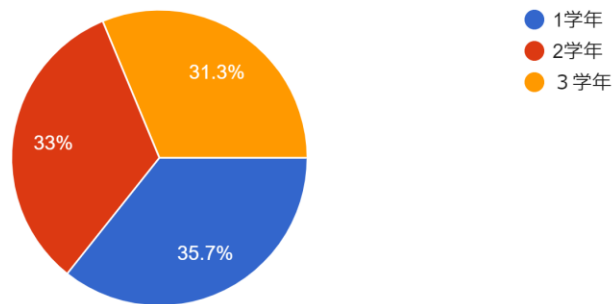
回答件数：563件（1学年：201件，2学年：186件，3学年：176件）

《回答概要》

SSH事業に参加することで得られる（期待できる）教育的効果についてのすべての質問（項目3～16）に対して「そう思う」「ややそう思う」と答えた肯定的回答が8割を超えている。ここから保護者が本校のSSH事業の教育的効果について高く評価、または大きく期待している様子が伺える。特に、項目4「理科・数学に関する能力やセンス向上」、項目8「未知の事柄への好奇心や理科・数学への興味・関心の向上」、項目12「独創性の向上」、項目13「探究心の向上」、項目14「考える力の向上」、項目15「成果を発表し伝える力の向上」については9割を超える高い肯定的回答が得られている。また、項目16「米沢興譲館高校自体の魅力が向上する」についても93.6%の高い肯定的回答が得られており、SSHを本校の魅力として捉えている保護者が多いことを示唆している。

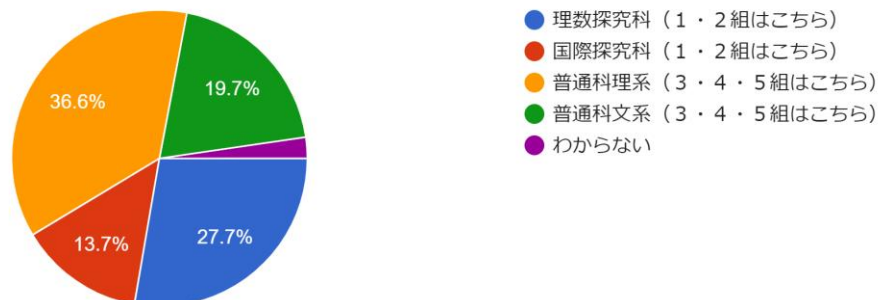
1. お子さんは何年生ですか？（兄弟姉妹がいる場合は、上位学年を選んでください）

563件の回答



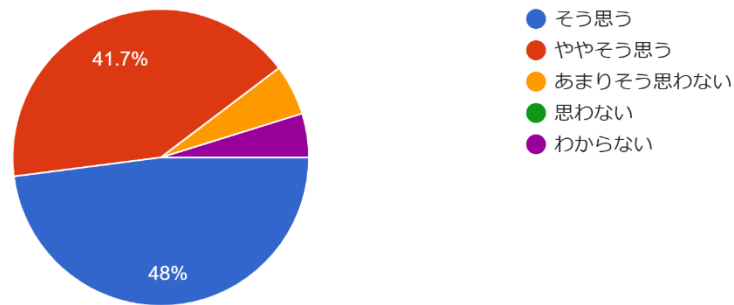
2. お子さんの選択（1年生は希望）している科・系はなんですか？

563件の回答



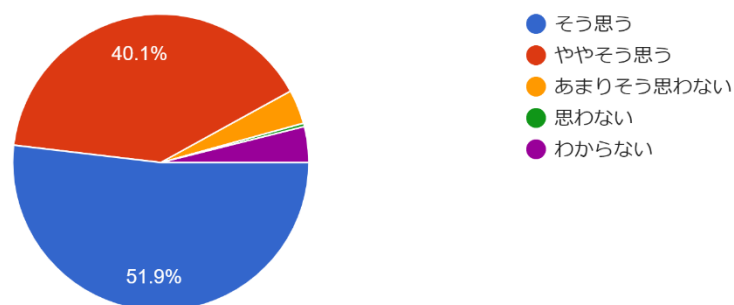
3. 理科・数学の面白そうな取り組みに参加できる

563 件の回答



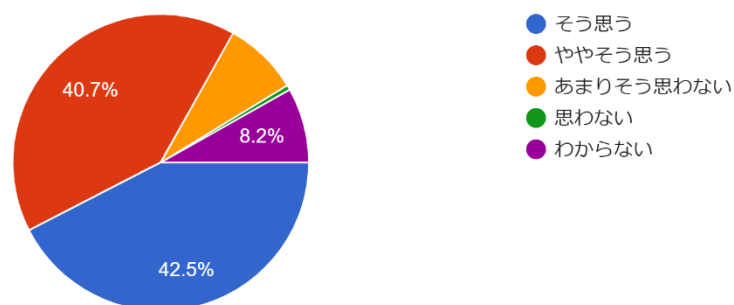
4. 理科・数学に関する能力やセンス向上に役立つ

563 件の回答



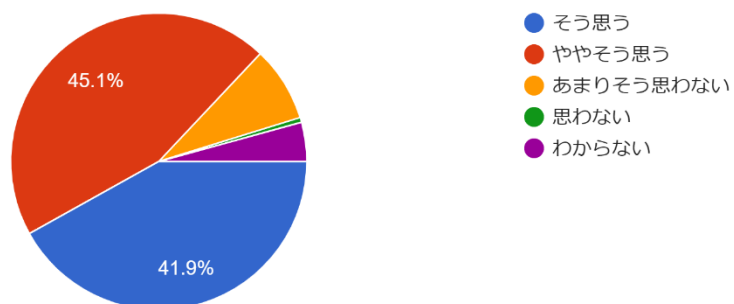
5. 進路の決定（学校推薦型選抜・総合型選抜含む）に役立つ

563 件の回答



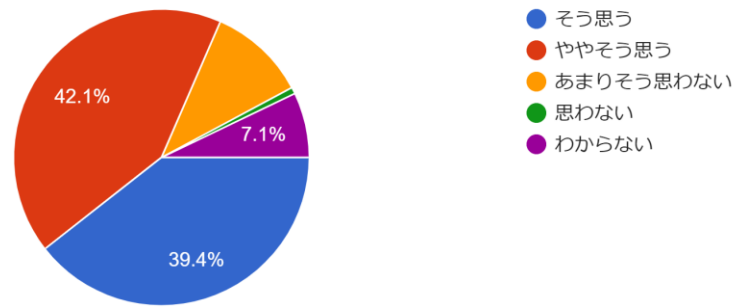
6. 大学進学後の志望分野・職探しに役立つ

563 件の回答



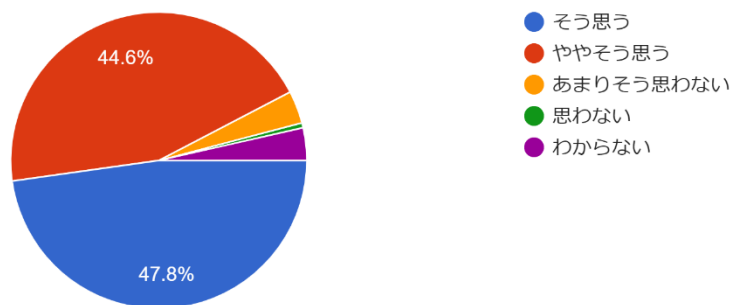
7. 国際性（英語による表現力・国際感覚）の向上に役立つ

563 件の回答



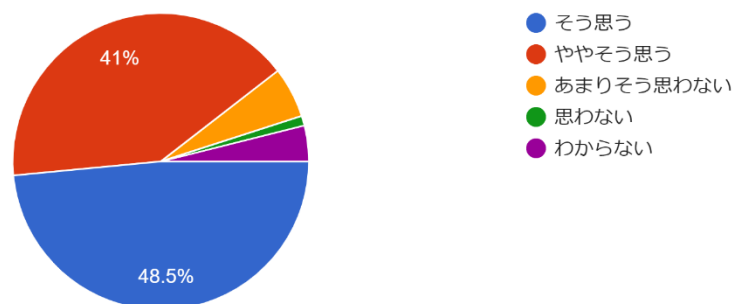
8. 未知の事柄への好奇心や理科・数学への興味・関心が向上する

563 件の回答



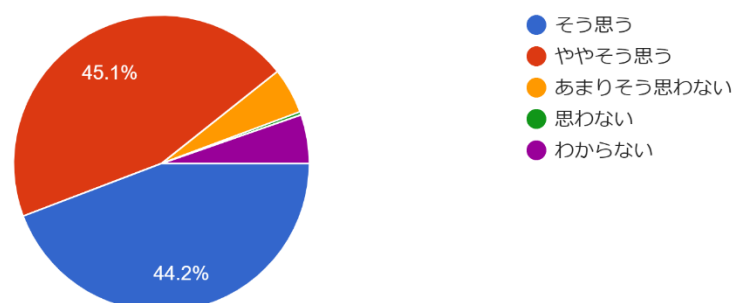
9. 自分から取り組む姿勢（自主性・やる気・挑戦心等）が向上する

563 件の回答



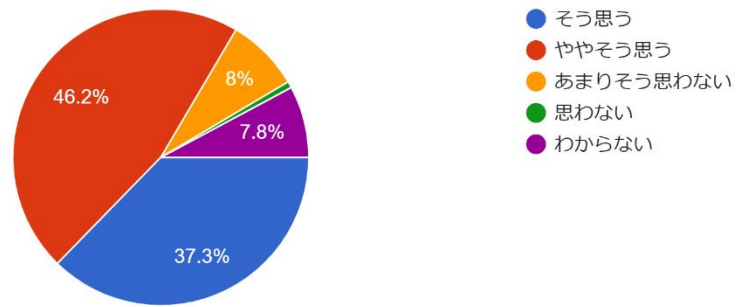
10. 周囲と協力して粘り強く取り組む姿勢（協調性・社会性・リーダーシップ等）が向上する

563 件の回答



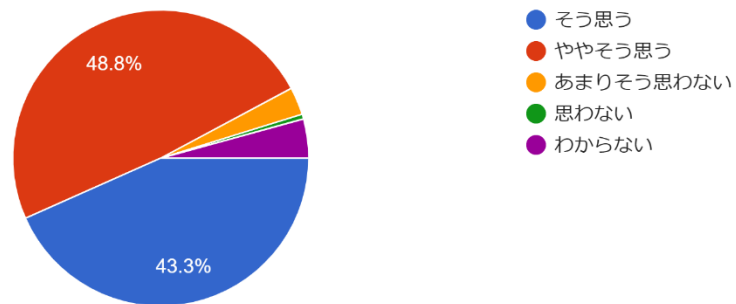
1 1. 独自のものを創り出そうとする姿勢（独創性）が向上する

563 件の回答



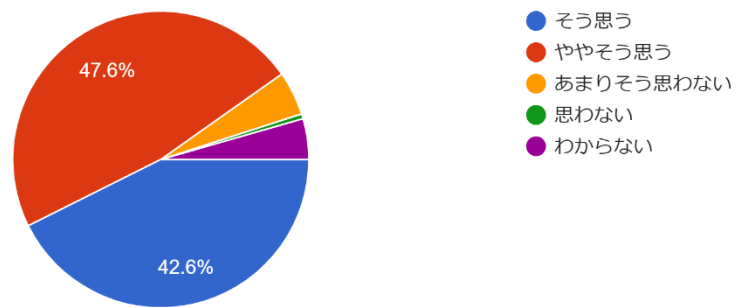
1 2. 発見する力（問題発見力、気づく力）が向上する

563 件の回答



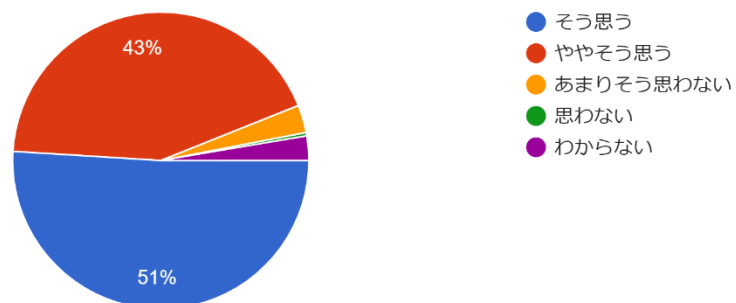
1 3. 真実を探って明らかにしたい気持ち（探究心）が向上する

563 件の回答

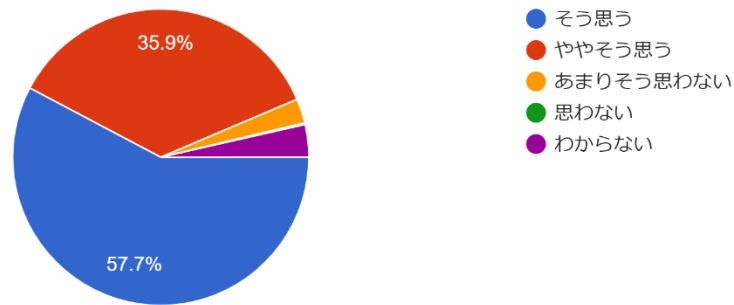


1 4. 考える力（洞察力・発想力・論理力）が向上する

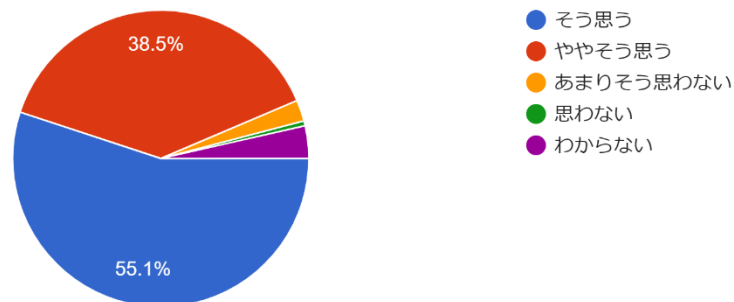
563 件の回答



15. 成果を発表し伝える力（レポート作成力・プレゼンテーション力）が向上する
563件の回答



16. 米沢興譲館高校自体の魅力が向上する
563件の回答



《自由記述》

1 学年

- ・面白い発見や体験があると学校生活が楽しくなると期待しております。
- ・SSHと直接関係ないかもしれませんが、数学オリンピックへの参加希望者にはさりげなく支援をお願いできればと思います。第3学年の科学の甲子園参加チームが渋谷教育学園幕張高校と肩を並べたのはすばらしかったですね。チームワークで良いアイデアが実現できる体験は貴重です。今後も期待しています。
- ・いろいろな経験をして、進路の選択肢、研究分野、視野が広がることを期待しています。
- ・国立大学に入る為には？家庭での教育推薦法を教えてください。
- ・興譲館ならではの教育を教えてください。
- ・その道の第一人者の本物の話をたくさん聞かせてください。
- ・1年生で、まだ解らない事も多いと思いますが貴重な体験なので、楽しんで学んでもらいたいです。
- ・激動の時代をこれから生きていく中で、学んだ知識を活用し、SSHの実践活動を通し、柔軟な発想で生き抜く力の基礎を築いて欲しいと思います。
- ・子供達の学力、伸ばしてくれる興譲館先生の関係者の方々大変ご苦労されますが子供達の実績が結果なので頑張って下さい。
- ・まだ1学年ですが、探究心をくすぐられるものがあるようです。楽しみです。今後ともよろしく願いいたします。

- ・子どもからどのような学習をしているか、またその学習についての感想を聞いていきたいと思います。
- ・進路を考える上での、手助けになるようなプログラムを多く用意して欲しいです。
- ・SSHの具体的な活動内容がわからないので、月報などがあれば良い。
- ・高校進学を考えた時、興譲館高校の探究科のSSHの特徴に魅力を親子で感じ、また子供本人の性格や得意分野、関心を活かせると、将来の夢に近付けると考え、絶対進学したいと思っていた学校なので、期待しています。そして、在学中に自分に甘える事なく、色んな事を学び、自分なりに考え、持っている未知の力を見出だせば良いかと親として思っています。

2 学年

- ・コロナ禍で色々大変な時期で時間的にも厳しいとは思いますが、出来る事を頑張ってほしいと思います。関西研修、海外研修が中止になったのは残念ですが…
- ・何を学べば良いか？何に興味があるか？今は分からなくても、この勉強は好きだな、などと得意分野を増やすのに役立つと思う。
- ・国探には、現時点では、あまり目立った活動がわかりません。
- ・自らかんがえ、判断し行動にうつすことができる人間性がまた更に必要な時代になりました。その意味では、SSHの取り組みが成長につながるとかんがえます。
- ・理数科から理数探究科に変わったが、具体的に何が変わったのかわからない。理数と国際探究科が混在するクラスを編成しているが、混在することのメリットが見えてこない。以前ほどクラスの団結力はないように思うが、探究科としての新たな魅力を発現させてもらいたい。
- ・理数科目に積極的に取り組むことで、視野が広がれば嬉しい。
- ・あまりよくわからない。
- ・経験したことは人生のなかで、何かしら役に立っていくと思う。
- ・田舎であるがゆえどうしても刺激が少ないし、いろんな経験が踏める機会が都会に比べ少ない。その意味でこういう取り組みは有難いし、新たな興味が出てくることを期待しているが、一部の生徒だけが熱心に取り組んでいる、またはそう見えている。なので、このアンケートでも、よくわからない、としか答えられない質問が多い。
- ・様々なSSHの事業を推進される先生方のご尽力には感謝いたします。一方、現状、率直なところ申し上げますと、生徒たちはただ漫然と与えられるメニューをこなしているだけに思われます。先生方も事業をこなすことに労力が大きすぎるような気がします。高校生が自主的、主体的に取り組む姿勢を身につける教育は難しいものです。本当の自由ほど実は厳しく”不自由”なものです。それでこそ真の実力が養われるのだと思います。一定の予算を各生徒につけ自由にやらせてはいかがでしょうか？実際できるのはごく僅かな生徒だけでしょう。それが現実でいいのだと思います。実際、依怙鬚眉にもなる教育でしょう。それも事実です。あとは先生方が腹をくくり決断できるかだと思います。
- ・SSHの成果を目にする機会があまりないと感じます。是非、色々な形で発表、発信してもらえ事を期待します。
- ・とても楽しく取り組んでいるようです。同じ目的に向かって頑張っている部活みたいだなあとおもいました。

- ・全員ポスター発表会を参観させてもらいましたが、まとめ方や発表の仕方が、素晴らしかったです。ご指導大変かと思いますが、子どもたちの力が引き出せていると思います。
- ・様々な取り組みを行なっていただき、先生方の多忙な状況を察します。健康を書さない程度に、無理のない範囲でのご指導を宜しくお願いします。
- ・SSHに限らず、カタカナ語やアルファベットの略語が多用されていて、非常に安直な感じがします。本当に大切なことを、本当に適切な言葉を用いて、表現し体験していくこと。それがなくては、深まりがないと思います。すぐに消えてしまう言葉ではなく、後世に残る言葉を使って教育活動をしてほしいと思います。伝統校の矜持を期待します。

3 学年

- ・さまざまな学習形態でのご指導ありがとうございます。ワークショップ形式の授業も体験させたいと思います。可能なときは、ぜひご検討願います。
- ・優秀賞おめでとうございます。
- ・SSHは今年も全国レベルで高評価を得るなど順調に進んでいるようで素晴らしいと思います。国際探究科についてはやはり初回の学年ということもあり、国際的な課題解決型学習という点では発展途上であったかと思いますので、さらなる充実を期待しています。
- ・探究科には利点かもしれないが、普通科にはあまり利点が無い様に思われる。
- ・子供の探求心、好奇心を育む、素晴らしい活動だと思います。
- ・探究科と普通科では学生のモチベーションが違うようで、仲良くなった友達関係でも影響が出ている。SSHをおこなうなら探求、普通のひらきがない様に公平ではない様に感じます。
- ・SSHを最初楽しんでいたが、子供自身が精神的苦痛を口にするようになってきた。それでもやらなければならないからやっているという感じ。自分ばかりなぜとなげかれた。でも誰がやらなければならないからやる。仕方なくが先にたつようになり前向きになっているのかもわからない。必死にたっている様子。
- ・外部に対して、もっとアピールしても良いのでは無いかと思います。
- ・今後、さらにさまざまな分野に広がっていけばいいなと思っています。
- ・子供の自主性、自律性、探究心を育てる貴重な授業活動だと思います。子供同士、お互いを思いやりながら意見をぶつけ合えればなお良いのですが、中には自己中心的意見をする子もいると思うので、そのような時は、大人の目でアドバイス頂ければ、さらに成長できると思います。
- ・子どもがどんなことを研究しているか、よく分かりませんでした。しかし、大学であることを既に体験できるというのがよいと思いますし、直接、大学の先生の講義を受けたりできるのもよかったですようで、面白かったですようです。
- ・コロナの影響で予定通りに進まない事が多く、先生方も大変ご苦労されていると思います。そんな中で、zoomを使ってのポスターセッションなど、様々な形で柔軟に取り組んでいただき、感謝しております。
- ・生徒たちの研究成果、発表会などを見に行く機会をなかなか作れませんが、そこで先般優勝チームの報告がNCV等で取り上げられ拝見できましたが、作品のPR動画など編集し

てHPなどにも掲載して頂けると、更に保護者も関心を持ち応援できるのではないかと思います。ご検討よろしく申し上げます。

- ・発表する機会は色々な意味で成長が期待できる気がして、嬉しくなります。
- ・挑戦し成長していると、実感できる気がして、嬉しくなります。
- ・今年度は活動の様子が把握出来ず、残念です。
- ・結果はもちろんだが、それまでのプロセスを評価することで、より探究心やどんなことにもでもチャレンジする意欲が芽生えると思います。